



初めて手にしたあの日の感動を添えて 昆虫と触れ合う楽しさを提供



代表の一色正典さん(右)と奥様の由佳さん

独自の仕入れルートを開拓し 珍しい昆虫を提供

大型のオオクワガタやヒラタクワガタ、外国産の珍しいカブトムシなどを豊富に取り揃えている。専門業者からだけではなく、創業当初から付き合いのあるブリーダーから繁殖した生体を仕入れ、「流通チャネルを持たないブリーダーに代わって販売している」と一色正典さん。独自のルート開拓で仕入れ、ホームセンターなどでは売っていないような珍しい品種を提



オオクワ京都昆虫館

代表者／一色 正典
住所／向日市向日町南山 56-7
TEL / 075-931-5006
<https://ookuwa-kyoto.com/>

事業内容／クワガタ・カブトムシなどの
昆虫生体販売、昆虫飼育用品、
昆虫標本の販売等

供することが可能となり、シーズンオフでも展示販売している。
人気のオオクワガタについては、自社で繁殖に取り組んでいる。飼育温度を管理することで羽化時期を調整し、他店が在庫薄となるお盆以降も在庫を豊富にすることで、価格を下げることなく高い受注率を維持している。さらに、大型血統(オオクワガタ80mm以上等)は取扱店が少なく、他府県からも来店がある。

標本に生命を吹き込んで 観賞作品としての価値を付加

クワガタやカブトムシを標本として加工製作する取り組みにも力を注いでいる。特にジオラマを使った標本は、固定する金属ピンや接着剤が外から見えないように工夫しているほか、木の上で力強く足を踏ん張っている姿を再現するなど、昆虫の生態を知りつくした一色さんの手による「今にも動き出しそうなりアル感」が魅力。教育展示会への出展のほか、最近では愛着を持って育てた昆虫を標本として手元に置いておきたい…というファミリー層のニーズが増えるなど、通年商品として新たな事業の柱に育っている。

一般的に、死んでしまった昆虫はもろく、触覚や足が欠けた個体も少なくないが、同店ではこれまで保管してきた8000体以上の加工前標本を活かし、欠けたパーツを補完したり組み合わせたリすることで、完全な標本として再生・修復している。展示や運搬の際、標本が傷むことも少なくないが、廃棄することなく修復することで、標本に新たな生命を吹き込み、再生させている。



今にも動き出しそうなジオラマ標本



人気のオオクワガタペアの生体



ヘラクレスオオカブト(右)とギラファノコギリの生体



★ Point.1 新たな買取システム

特定のリーダーだけでなく、同店の常連客が繁殖した自慢のクワガタを買い取り、必要な用品などと交換する新たなシステムを確立。「飼育すること」を楽しむお客様とのWin-Winの関係を構築。

★ Point.2 目利き力による信頼の獲得

クワガタやカブトムシについて、特に外国産の判別が難しい個体種を正確に見極め、掛け合わせによる雑種リスクを回避。高い目利き力で商品の品質を保証し、お客様の信頼を獲得。

★ Point.3 標本に生命を吹きこむ

加工前標本を独自技術で再生し、ジオラマ標本として提案。躍動感あふれる動きを表現するなど、新たな価値をプラスすることで、昆虫イベントへの受注・出展など埋もれたニーズを引き出す。

応援
します!

経営革新・知恵の経営に取り組む企業のご相談にお応えします。
【相談無料】TEL.075-341-9781
中小企業支援部 知恵産業推進課

わくわく感の発信で 親子の心をくすぐる 仕掛けづくり

「多くの人に昆虫の生体や標本を観て感動し、楽しんでもらいたい」と一色さん。ジオラマ標本を手軽に製作できるキットを考案し、親子で楽しめる体験教室を定期的に開催するなど、地域と一体となった取り組みを進めている。小学校の職業体験(体験教室)も積極的に受け入れており、

昆虫と身近に触れ合った子どもたちが両親を連れて店を訪れてくれることもあり、わくわく感の提供が新たなお客様の間口を広げることにつながっている。

子どもの頃に夢中になった趣味をとことんまで極め、知恵ビジネスにまで昇華させた一色さん。オオクワガタを愛おしそうに見つめるその瞳は、まるで少年のように輝いている。